

2015. 12. 25

第24回 OLBL尾崎杯 アンケート結果報告

女性連盟審判部

①今回の取り組みはチームとしてどうでしたか。

非常に良い・・・73%、良い・・・27%

②えっ？これもファウル？などいつもと違う感覚はありましたか。

良く感じた・・・55%、少し感じた・・・27%、あまりない・・・18%

③今後帯同審判をするにおいて、公認審判員の動きや判定は参考になりましたか。

参考になった・・・100%

④試合中の審判について、何か感じたことはありますか。

ある・・・36%⇒

- 1.全体を良く見ている
2. 帯同審判員ではチームによって差がある
- 3.きちんとファウルを取っていただき怪我なく気持ちよく試合が出来た
- 4.コート外でも厳しかった（試合に臨む姿勢、形態を改めて認識した）

ない・・・36%、無回答・・・18%

⑤今回の試みについて何でも構いませんのでご意見、ご感想をご記入ください。

- ・審判初心者が2人いるので、ファウルの笛のタイミング、立ち位置、目線などとても参考になった。
- ・なぜ笛が鳴ったのか分からない選手には、簡単に教えていただきたい。
- ・認定審判員の笛で気が付くところと、あれ？これは？と思うところと、考えさせるところもあった。
- ・公認審判員に吹いて頂き、安心だった。私たちもとても勉強になった。
- ・公認審判員だと笛が鳴って、ゲームがやりやすくて良かった。
- ・年に1度は公認審判員に試合をお願いしたい。その時に帯同審判員がしっかり勉強していけたら。
- ・今後も公認審判員に入って頂きたい。今回のような機会を次回も作ってほしい。

連盟審判員より（抜粋）

- ・スローイン時、その都度間をおいて頂き、OKサイン後にボールを渡す事で24秒計を落ちついて確認することが出来た。
- ・TOコール時、今までは焦っていたが、そこはゆっくりわかりやすくする方が良い、と実感した。
- ・トレイルの位置が高いとの事で、次は勇気を出して下まで降りていこうと思う。
- ・新ルールにおける、コールの仕方が全然できていない。
- ・ベンチ、ユニフォームなどの注意すべき点を今まで気にしていなかったことへの反省。

- もっと近くまで踏み込み見に行って下さいと言われ、先日の試合でもぐっと近くまで寄られて良く見られるようになった。
- 速攻で追いつかないときは、後ろから見に行く選択肢がある、という事も収穫。
- ポジショニングチェンジの再確認ができた。
- 見える位置まで動く、という事が第一歩であると感じた。
- 試合前、今日の目標を聞いて下さったことが良かった。
- 開始早々ファウルをふかれ、「それもファウルを取らないといけないの？」と感じた。
- 今までの中で自身ワースト3に入る不甲斐ない試合だった。
- とてもやりやすく、新ルール等教わる事が出来てとても良かった。
- TOとの連携や、下まで入り込まないとダメなことが分かった。先日の試合でも試すことが出来た。
- 今までは次のプレーを予測して審判していたが、物語として前後のプレーを見ることが大切だ、と教えていただいた。
- 日々精進！多くの試合を吹くことが大切。緊張感を持って吹いた。
- 他人が吹いているのを見ながら、レクチャーして頂くのも理解しやすい、と思った。
- 公認審判員と組むことで、安心感と気持ちの余裕から勉強することに打ち込めた。
- どこを見るか、という事が一番勉強になった。
- とても勉強になり、こういう機会をまた作って頂きたい。

以上